

<p>○人にすっかり馴れ、人の追い払いをなんなくかわす術（ずる賢さ）を完全に学習してしまったオスは、群れを出たあと人と良好な関係にある群れに追従することが多く、その群れと人との良好な関係に深刻な悪影響を及ぼすので、適切な監視等を通じて、群れを出る前に捕獲等（多頭捕獲を含む。）の対策を講ずる。</p> <p>○ 群れの評価レベルに基づいた具体的な対策を、隣接群との関係を十分に考慮した上で実施する。</p>	<p>ら群れを追い払い、元の地域に戻すことを最優先させる。</p> <p>・ <u>追い払いの結果による追い出しで、新たな地域に分裂群が移動し農作物・生活被害を発生させた場合には、分裂群の速やかな捕獲（全頭捕獲を含む。）に努める。</u></p> <p>・ 人にすっかり馴れ、人の追い払いをなんなくかわす術（ずる賢さ）を完全に学習してしまったオスは、群れを出たあと人と良好な関係にある群れに追従することが多く、その群れと人との良好な関係に深刻な悪影響を及ぼすので、適切な監視等を通じて、群れを出る前に捕獲等（多頭捕獲を含む。）の対策を講ずる。</p> <p>○ 群れの評価レベルに基づいた具体的な対策を、隣接群との関係を十分に考慮した上で実施する。</p>	<p>(旧) 分裂により～は上記に移動したため、削除</p>
<p>また、人馴れが著しく顕著で、かつ良好な関係を築くことが困難と判断された群れや個体については、<u>選択捕獲から全頭捕獲までを含め捕獲を積極的に検討する。</u></p> <p>表 8 には、第四期までの評価レベルを参考に検討した、群れごとの対応方針を示す。なお、群れの評価レベルは、計画期間中においても必要に応じ、部会で再検討を行うこととする。新たな群れが発見された場合も同様に、部会で評価及び対応方針について検討する。</p>	<p><u>分裂により、新たに派生した群れについては、生息状況調査の評価レベル判定結果に基づく多頭捕獲や全頭捕獲を検討し、個体数の増加防止を図る。</u></p> <p>また、人馴れが著しく顕著で、かつ良好な関係を築くことが困難と判断された群れ _____ については、<u>選択捕獲 _____ や全頭捕獲 _____ を検討する。</u></p> <p>表 8 には、第四期までの評価レベルを参考に検討した、群れごとの対応方針を示す。なお、群れの評価レベルは、計画期間中においても必要に応じ、部会で再検討を行うこととする。新たな群れが発見された場合も同様に、部会で評価及び対応方針について検討する。</p>	<p>(ロ) 追い払い【項目の追加】 内容は前回と同様 分裂の部分は重なるため削除</p>
<p>(ロ) 追い払い</p> <p>○<u>追い払いによる追い散らし（資料：1.用語の解説参照）が結果として今まで農作物・生活被害が発生していなかった地域に被害を拡大させた場合には、その地域から群</u></p>	<p>表 8 には、第四期までの評価レベルを参考に検討した、群れごとの対応方針を示す。なお、群れの評価レベルは、計画期間中においても必要に応じ、部会で再検討を行うこととする。新たな群れが発見された場合も同様に、部会で評価及び対応方針について検討する。</p>	<p>(ハ) 多頭捕獲【項目の追加】 多頭捕獲を繰り返し行うことで結局全頭捕獲になってしまうことがあったことから、捕獲目標頭数を設定したものは、国ガイドラインから、多頭捕獲を行うにあたり、管理上効果的な個体数の目安とされている。</p>

